

## 農會法案特別委員會議事速記錄第一號

大正十一年三月十四日(火曜日)午後一時十六分開會  
○委員長(侯爵佐佐木行忠君) ソレデハ開會イタシマス、  
前回ニ引継イテ質問ヲ願ヒクイ  
○政府委員(田中隆三君) 前會ニ於キマシテ農部議員ヨリ  
御尋ノ農家ノ負擔額ノコトニ付マシテ、御答申上ダマシ  
タガ、甚ダ疎漏ナコトヲ致シマシテ、此所ニ咄嗟ノ間ニ計算  
ヲ致シマシタ、計算ニハ數字ノ位取りノ基礎ヲ間違テ居リ  
マシタノデ、本日改メテ御手許へ御参考ノ爲ニ調書ヲ廻シ  
テ置キマシタガ、其中ニ此農家ノ負擔シテ居ル協議費ノコ  
トニ付テ調べテ、ソレヲ前會ニ間違ヒマシタ、此度調べテ見  
マスルト云フト、農家ノ一戸當リト致シマシテ、一年ノ協議  
費水利費等ヲ合セマシテ十八圓五十一錢五厘ト云フ數字ガ  
出マシタノデ、甚ダ粗漏ナコトヲ致シマシタ、御託ビ旁々訂  
正致シテ置キマス

○農部一三君 只今ノ政府委員ノ御述ベニナリマシタコト  
ニ付テ、チヨット御尋イタシマスガ、今ノ協議費ノコトニ付  
マシテハ内務省ノ方ヨリ聞キマシテモ、實ハ能ク調べテ無  
イト云フ位アリマスガ、農商務省ノ方デハドウ云フ方カ  
ラ御調べアリマスルカ、協議費ト云フ中ニモ水利費ニ關係  
ノ協議費ダケデアリマセウカ、協議費ト云フモノハ御承  
知ノ通り隨分澤山アルノデアリマス、ソレヲチヨット御伺ヒ  
イタシマス

○政府委員(石黒忠篤君) 只今ノ御述ノ御答申上ダマスガ、  
農商務省ノ方デ調ベマシタル協議費ヲ、茲ニ書イテ差上げ  
タノデアリマスガ、實ハ只今御話ノヤウニ内務省ノ方ニ此  
調べハゴザイマセヌ、ソレデ農商務省ノ方デハ最後ノ備考  
ニ書イテ置キマシタヤウニ、一府二十三縣九十三箇所ニ就  
キマシテ、此農家ノ經濟ノ調査ヲ致シタノガゴザイマス、ソ  
レノ材料ニ依リマシテ協議費ヲ……其申カラ協議費ヲ拔出  
シマシテ、假ニ先日ノ要求ニ應ジテ茲ニソレデ以テ補ツテ置  
イタト云フ次第ニアリマス、併ナガラ其協議費ノ申ニハ協  
議水利費等ト申シマシタガ、是ハ水利費ニ關係スル協議ノ  
ミデゴザイマセヌ、一般ノ此所謂區トカ字トカ申シテ居リ  
マスル、一般經費ノ協議費モ這入ツテ居リマス、其外ノ協議  
費、ソレカラ等ト申シマシタノハ、是ハ極ク僅カデハゴザイ  
マスガ、土地ノ修繕費ヲ共同的ニヤフテ居ル、協議費トモ見  
ラヌヤウナモノハ、所ニ依テハ數箇所ゴザイマシタノ  
デ、ソレヲ極メテ僅デゴザイマスケレドモガ、アリマスモノ  
デゴザイマスカラ、ソコデ協議費水利費等ト云フコトニ、表

ニハ致シテ置イタノデゴザイマス  
○農部一三君 私ハイロ／＼質問ガアリマスガ、一事ヅ、  
御尋シマシテ、ソレデ私ノ質問ヲ終ハラウト思ヒマス、隨  
テ此條項ヲ逐テト云フコトデナシニ、大體ノコトヲ御尋イ  
タシマスガ、此會員タル者ノ資格ニ、農業ニ從事スルモノト  
云フコトノ内ニハ、小作人モ皆含ンデ居リマスデスカ、ドウ  
デスカ、ソレヲ先づ御尋イタシマス

○政府委員(石黒忠篤君) 御答申上ダマスガ、農業ヲ營ム  
者ノ内ニ小作人モ這入ツテ居リマス  
○農部一三君 ソレカラ會費ニハ制限ガ設ケテアリマセヌ  
ガ、今日ヨリ追々農會ノ事業ハ増スデアリマセウガ、會費ハ  
追々增加スルト云フ當局ノ御見込デアリマスカ  
イ御見込デアリマスカ

○政府委員(石黒忠篤君) 御答イタシマスガ、會費ニ付テ  
ハ將來農會ノ仕事ガ段々發達ヲ致シテ參リマスナラバ、相  
當は頗エテ行クコトガアラウカト考ヘテ居リマス、但シ  
只今ノ所デ之ヲ滞納金ノ強制徵收ト云フ方法ヲ設ケテ、コ  
チラノ制度ニ副フト云フコトデアッタガ爲ニ、增加ヲシテヤ  
テ行クト云フ考ハゴザイマセヌノデアリマシテ、從來通り  
ノ補助金モ其儘ニシテ居リマスヤウナ次第アリマスカラ、  
ソレデ從來通りノコトデ當分ノ内ハ行キタイ、斯ウ云フ考  
デアリマス、併シ將來色々活動スベキコトガ澤山生ジテ來  
マシテ、負擔等モ相當進メテ宜シトイト云フ時期ニ至リマシ  
タナラバ、是ハ段々增加シテ來ルト云フコトハ自然生ズル  
コトト思ハレマス

○農部一三君 只今ノ御答ハ、町村農會ノミナラズ郡農會、  
府縣農會、帝國農會、總テ今後事業ハ追々發展シテ來マスデ  
アラウト云フ御見込デアリマスネ

○政府委員(石黒忠篤君) サウゴザイマス

○農部一三君 ソレカラ先刻農家ノ負擔ナドノ表ヲ御廻シ  
ニナリマシタガ、當局ニ於テハ今日ノ町村民ノ負擔ト云フ  
モノハ非常ニ重イモノデ、隨分困ツテ居ルト云フ御感ジハア  
ルノデアリマスカ、無イノデアリマスカ、現ニ實ニ困ツテ居  
モ持ツテ居リマセヌ

○農部一三君 無論農家ガ負擔ニ堪ヘナイト云フヤウナレ  
バ、是ハマニア大變ナ話アリマシテ、サウ云フコトニナッテ  
ハ濟マヌ譯アリマスガ、元々農家ニ幾分カノ餘裕ガアル  
位ニシテ、初メテ國ハ富ムノデアルカラ、取レルダケ取ル、  
マア是位シニタラ潰レヤスマイト云フ程取ルト云フコトハ、

是ハモウ到底スベキコトデナインデアリマスガ、私ガ先刻御問ヒシマシタノハ、マグ此上ノ負擔サシテモ宜イ、又教育費ナドニ付テ國庫ノ支出ヲ増加シテ貲ヒタイ、誠ニ農民ハ困フテ居ルト云フノハ之ハ不當ナ要求デアルト云フヤウナ御考デアルノデアリマセウカ、之ハ教育ト云フ方面カラデハナク、即チ農家方困フテ居ルト云フ方カラ、ソレガ不當ナコトデヤト云フ御當局ノ御考デアリセウカ、チヨットソレヲモウ一ツ伺ヒタ

○政府委員(田中隆三君) 只今ノ御尋ノコトハ私ノ申シヤウガ惡カタカ知レマセヌ、言葉方足リナカタト思ヒマスガ、固ヨリ負擔ニ絶對的ニ耐ヘル耐ヘヌト云フマデノ極端ナコトヲ申上ゲタ積リデハアリマセヌ、詰リ負擔ニ耐ヘナイト思ハレテハ、非常ニ困ルト云フ意味ニ於テノ陳情ニ對シテ私ノ感想ヲ申上ゲタノデアリマス、併ナガラ此農家ノ實際ノ現狀カラ見マスト云フト、矢張年々歳々向上セラレタト申上ゲテ宜イノデアリマセウ、農村ハ矢張外ノ社會トイタジヤウナ風ニ、總テノ點ニ向セラレツツアル進歩シツ、アル、若シモ所謂負擔ニ苦シムトカ、ソレガ爲ニ町村ノ事業ガ廢レルトカ、農業ノ方ガ疎カニナルト云フコトデモアルカト云フ風ニ、半面カラ考テ見マスルト、サウ云フコトハ決シテナイノデ矢張日ニ月ニ農業社會ノ狀態ト云フモノハ進歩改良セラレツ、アルヤウニ認メテ居リマス、殊ニ農會法ノ關係スル範圍カラ申上ゲマシテモ、ナカト云フモノハ進歩改良セラレツ、アルヤウニ認メテ居リマス、年々歲々皆町村農民等ノ調ニ基イテ居ルコトガシテアラウト思ヒマスガ、現在ニ於キマシテモ所謂農會トシテ町村農會トシテ、専任ノ技術者ヲ自ラ雇フテ、農業上ノ改良進歩ヲ圖ッテ居ルト云フ其數ガ三千三百二十四人ニ及ンデ居リマス、町村農會ガ所謂専任ノ技術者ヲ雇入レテ、農業上ノ改良等ニ付テ指導ヲ受ケル、相談ヲスルト云フ：農會ガ或技師ヲ雇ウテ居ルナント云フコトハ、數年前ニハ殆ドナカッタノデアリマス、ソレガ只今申上ゲマスヤウナ風ニ、既ニ町村農會ニ於テ三千三百人ニ達スルマデ専任ノ技術者ヲ置イテ居ルト云フ位デ、兼務トシテ外カラ兼任シテ居ル人ガ八百八十二人アル、合セテ四千百八十一人ト云フモノガ程マデニ自ラ進ンテ農業上ノ改良進歩ヲ圖ッテ居リマス、又其結果トシテ現ニ實益ヲ擧ゲテ、或ハ昨年ノ如キモ之ガ十數年前デアッタナラバ、天保時代デアッタナラバ、饑饉ガ起々タカモ知レヌト云フコトヲ言ヒタ人モアリマスガ、是ハ頗ル専門ニ亘リ又容易ニ判断シ得ルコトデナカラウト思ヒマスケレドモ、非常ニ天候モ惡い、昔デアッタナラバ大變ナ減收モ見タラウト思フヤウナ時ニモ、尙ホ能ク耐ヘテ相當ノ收穫ヲ見タト云フコトハ、結局色々ノ原因モゴザイマセウケ

レドモ、各般ノコトニ亘テ農業上ノ改良進歩ヲ圖リツ、アルト云フコトガ、先づ本當ノ根本ノは理由デハナカラウカト思フテ居ルヤウナ譯デ、サウ云フヤウナ次第デ農村ガ費用ヲ使フ、費用ノ殖ヘテ來ルト云フコトハ誠ニ憂フベキ：之憂フベキト申上ゲテ宜シイデセウガ、使ハズニ済ムコトガ出來レバ、出來ルダケ費用ノ少イ方ガ結構デアリマセウ、之ガ一面ニ於テ所謂產業上ノ改良進歩ニ關スル施設ノ爲ニ要スル費用デアルト云フコトデアリマスナラバ、出來ル限リ少々ノ負擔ニ耐ヘテデモ、其施設ヲ進メテ行クト云フコトハ希望スペキコトデナカラウカト考ヘマス、サウ云フ風ナ問題ハ之ハ又餘程種々ナ點ニ於テ根據ガ違フ處カラ出テ居ルト私ハ思フノデアリマス、要スルニ國家ガ命ジテ義務教育ハ町村ニソレダケノ義務ヲ負ハセテ居ルノデアリマスカラ、其義務教育ト云フ觀念上カラ、國庫ガ出來ルダケ其費用ヲ分擔スル責任ナリ、或ハ全部デモ國庫カラ支出スルガ宜シト云フヤウナコトハ、寧ロ其費用ニ關スル問題ノ基礎デナカラウカト私ハ考ヘテ居リマス、町村ガ金持デアッテ國家ノ補助ヲ受ケズニ濟ムト云フ時ニハ、町村自ラスルト云フ之モ結構ナコトト思ヒマス、實ハ町村ノ負擔ガ重イ輕イト云フ問題ヨリモ、國家ノ義務トシテ町村ニ命ズル所ノ此義務教育ニ關スル費用ハ、國家ガ之ヲ分擔スルト云フコトガ原則デナカラウカト云フ考カラ、其方ハ出テ居ルコトト考ヘテ居リマス、大體カラ觀察イタシマシテ町村ノ費用ト云フモノハ段々殖エテ參ル、又殖エル結果トシテ其負擔ノ衝ニ當ル人ハ時ニ彼此ノ議論ヲ持出スルト云フコトハ自然ノ成行トシテハ考ヘテ居リマス、又費用ナシニ目的ヲ達成セシムル途ガアレバ、結構デアリマス、達成ノ爲ノ費用ト云フモノハ、各町村ニ於テモ之ヲ我慢シテ貯ハナケレバナラヌコトデナカラウト云フ風ノ、感想ヲ持テ居リマスデゴザイマス

○服部一三君 本員ノ趣旨ハ或ハ誤解サレテ居ルカモ知レマセヌガ、本員ハ農業發達ト云フコトハ最モ常ニ望ンデ居ニ町村農會ニ於テ三千三百人ニ達スルマデ専任ノ技術者ヲ置イテ居ルト云フ位デ、兼務トシテ外カラ兼任シテ居ル人ガ八百八十二人アル、合セテ四千百八十一人ト云フモノガ程マデニ自ラ進ンテ農業上ノ改良進歩ヲ圖ッテ居リマス、又其結果トシテ現ニ實益ヲ擧ゲテ、或ハ昨年ノ如キモ之ガ十數年前デアッタナラバ、天保時代デアッタナラバ、饑饉ガ起々タカモ知レヌト云フコトヲ言ヒタ人モアリマスガ、是ハ頗ル専門ニ亘リ又容易ニ判断シ得ルコトデナカラウト思ヒマスケレドモ、非常ニ天候モ惡い、昔デアッタナラバ大變ナ減收モ見タラウト思フヤウナ時ニモ、尙ホ能ク耐ヘテ相當ノ收穫ヲ見タト云フコトハ、結局色々ノ原因モゴザイマセウケ

レドモ、各般ノコトニ亘テ農業上ノ改良進歩ヲ圖リツ、アルト云フコトガ、先づ本當ノ根本ノは理由デハナカラウカト思フテ居ルヤウナ譯デ、サウ云フヤウナ次第デ農村ガ費用ヲ使フ、費用ノ殖ヘテ來ルト云フコトハ誠ニ憂フベキ：之憂フベキト申上ゲテ宜シイデセウガ、使ハズニ済ムコトガ出來レバ、出來ルダケ費用ノ少イ方ガ結構デアリマセウ、之ガ一面ニ於テ所謂產業上ノ改良進歩ニ關スル施設ノ爲ニ要スル費用デアルト云フコトデアリマスナラバ、出來ル限リ少々ノ負擔ニ耐ヘテデモ、其施設ヲ進メテ行クト云フコトハ希望スペキコトデナカラウカト考ヘマス、サウ云フ風ナ問題ハ之ハ又餘程種々ナ點ニ於テ根據ガ違フ處カラ出テ居ルト私ハ思フノデアリマス、要スルニ國家ガ命ジテ義務教育ハ町村ニソレダケノ義務ヲ負ハセテ居ルノデアリマスカラ、其義務教育ト云フ觀念上カラ、國庫ガ出來ルダケ其費用ヲ分擔スル責任ナリ、或ハ全部デモ國庫カラ支出スルガ宜シト云フヤウナコトハ、寧ロ其費用ニ關スル問題ノ基礎デナカラウカト私ハ考ヘテ居リマス、町村ガ金持デアッテ國家ノ補助ヲ受ケズニ濟ムト云フ時ニハ、町村自ラスルト云フ之モ結構ナコトト思ヒマス、實ハ町村ノ負擔ガ重イ輕イト云フ問題ヨリモ、國家ノ義務トシテ町村ニ命ズル所ノ此義務教育ニ關スル費用ハ、國家ガ之ヲ分擔スルト云フコトガ原則デナカラウカト云フ考カラ、其方ハ出テ居ルコトト考ヘテ居リマス、大體カラ觀察イタシマシテ町村ノ費用ト云フモノハ段々殖エテ參ル、又殖エル結果トシテ其負擔ノ衝ニ當ル人ハ時ニ彼此ノ議論ヲ持出スルト云フコトハ自然ノ成行トシテハ考ヘテ居リマス、又費用ナシニ目的ヲ達成セシムル途ガアレバ、結構デアリマス、達成ノ爲ノ費用ト云フモノハ、各町村ニ於テモ之ヲ我慢シテ貯ハナケレバナラヌコトデナカラウト云フ風ノ、感想ヲ持テ居リマスデゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上マスガ、前段ノ御尋ハ丁度申聞ケノ通リデゴザイマス、詰リ不當ナ或ハ過分ノ支出ヲ要スルヤウナコトガアリマスル際ニハ、ソレヲ差止メルト云フ點ニ於テ監督シテ參リマス積リデアリマス、即チ其所ハ二十條ニゴザイマスノデ、第二十條ノ「左ニ掲タル事項ハ總會ノ議決ヲ經ヘシ」即チ收支ノ豫算デアルトカ、經費ノ分賦收入ノ方法デアルトカ、其他借入金ノコトカラ種々ノ事ガアリマスルカラ、而シテ其第二項へモツテ參リマシテ、前項ニ掲ゲテ居ル第一項二項四項六項等ニ關スル決議ハ、行政官廳ノ許可ヲ得サレバ其效力ヲ生ゼストスウ致シマシテ、決議シテ、直ぐ費用ヲ賦課スルトカ徵收スルトカ云フヤウノコトノナイヤウニ致シマシテ、事前ニ於テモ監督ヲ致シマス、事項ニ於テモ先程申上ゲマシタヤウノ簡條ニ依テ、又監督權ヲ持テ居リマスト云フ意味合ニ於テ、前回ニ申上ゲタ積リデアリマス、而シテ此法律案トシテハ帝國農會ニ諮問イタシマシタノデアリマスガ、此費用ノ徵收ニ付テ所謂強制的ニ出來ルヤウニシテ貯ヒタイト云フコトハ、町村農會ナリ其他郡農會ナリ府縣農會ナリ、皆殆ド全國輿論ノ聲ト申上ゲテ宜イト思フ、再々直接ニ農商務省モ陳情ヲ聞イタコトモアリマスルシ、皆ソレ（各地方長官ノ地方ニ於ケル狀況ヲ聞キマシテモ、サウ云フコトニ承テ居リマス、又左モアリサウナコトト思ヒマスルノハ、前回モ申上マシタ通り、費用ヲ納付シナイト云フ人ハ極メテ少數ナン

デアリマス、所謂百人ニ付テ二人何分デアリマス、千人ニ付テ二十六人、極メテ少數ナンデ、ダカラ其大多數ノ農會員ト云フモノハ、皆喜ンデ此施設ノ爲ニ費用ヲ負擔シテ居ルノデアリマス、之ヲ多數ノ滯納者デモアリマシテ、寧ロ農會ト云フモノ、仕事ニ懶ラヌデ、何トナク其費用ヲ納メタクナイト云フヤウナ空氣デモアルト云フ事デアリマスナラバ、農會ナルモノニ付テ餘程考慮ヲ要サナケレバナラヌト思フ、併ナガラ實際ニハ繰返シテ申上ル通り、農會ト云フモノノ性質モ仕事手段々見ルベキモノガアリ、追々ト成績モ舉ゲツ、アル譯デアリマス、唯少數ノ怠ル者、怠慢ニシテ經費等ヲ負擔シナイ者ガアル爲ニ、寔ニ仕事ノ上ニ困ル、而モ其負擔ヲ避ケル者ノ……避ケルト云フヨリハ寧ロ之ヲ怠慢ニ付シテ置クンデアリマセサガ、サウ云フモノ、多數ハ却テ五反歩以上ノ土地ノ所有經營シテ居ルト云フヤウナ大地主ニアル、大キナ地主ニアルト云フヤウナコトデ、是ハドウモ甚ダ宜クナコトデ、寧ロ小イ方ハ負擔ヲ喜ンデ應ジテ居ルニ、總會ハ人ノ方ガ怠テ居ル、又其大キナ地主モ大數ガ……大數デナクテモ所謂多數ト認ムベキ範圍ニ於テ此費用ヲ嫌フト云フコトデアリマスナラバ、是モ餘程重ナ考慮ヲ要サナケレバナラヌト思フ、ソレニ對シテ行政法モ認メルト云フコトハ、併ナガラ其數モ全體ノ數カラ見マスルト百人ニ五人ニ當ラナイ、千人ニ付テ四十八人ト云フ數字ニナリマス、ダカラ非常ニ數字ノ上ニ於テ殖ヘテ居リマス、所謂下人ニ五十四人ト云フノハ何カト云フト、全其農村ニ居リマセヌ外ノ町村ニ住居シテ居ル人ニ、平生割合ニ殖エテ居リマス、併ナガラソレニシテモ千人ニ對シテ五十四人ト云フ矢張是モ多數ト云フ數字デハナインデ、ズット其下カラ上マデ見渡シマシタ所デモ、農會員タルモノハ此施設ニ付テハ同情ヲ持チ、多數ノ人ハ此施設ノアルコトヲ喜ンデ負擔ニ甘ジテ居ルト云フコトダケハ、統計ノ上ニ明瞭ニアル譯デアリマスカラ、此等ノ怠慢者ニ對シテ結局便宜ナル方法ニ依テ費用ヲ辯ジテ居ルト云フ途ヲ開クコトヲ、必要ナリト認メマシタ譯デアリマス

○服部一三君 唯今政府委員ノ御話ノ通リニ、多數ノ者ガ經費ヲ納メルト云フコトハ寔ニ喜バシイコトデ、左様ニ皆自覺シテ自治ノ方針ヲ以テ進ンデ行クト云フコトニ、即チ農會員ナンデアルカラニハ、ソコテ僅ノ人ノ爲ニ此ノ行政法ヲ用ヒル事ハ隨分困ッタ仕方デアルト思ヒマスルガ、其事ニ付テハズツト下ノ農會カラノ意見モサウデアルト云フコトデアリマスルガ、是ハ餘リ立入ッタ質問ニナリマスルガ、郡會以外ノ者ノ意見デハナイカト思フテ居リマス、何故ナラバ郡會以上ニ於テハ特別會員アタリニハ、自分ハ金ハ出サヌケレドモ、餘程熱心ニ農業ヲ獎勵シヤウト云フ専門家等

○政府委員(石黒忠篤君) 其點ハ先般申上ダ落シタカト存

○政府委員(右黒忠篤君) 其點ハ先般申上ダ落シタカト存

○政府委員(右黒忠篤君) 唯今ノ御質問ニアリマシタ、郡以上ノモノノ農事熱心家ノ希望デヤナカト云フ點是等モ勿論之ヲ要望シテ居リマスノハ御說ノ通リデアリマス、併シ此法案ハ農商務省ニ十分考慮イクシマシテ、此點ニ關スル法律ノ改正ヲ要スルト云フコトハ、實ニ數年前カラアリマシタコトデゴザイマスケレドモ、要望ガアリマシタ際、直グ之ニ應ジナカッタノハ事情ヲ能ク明カニシタ上デ、必要ヲ認メタ上デト云フコトニ致シマシタ、其結果今日マデ之ニ關スル改正案ヲ出サナカッタノデアリマス、所ガ先日申上がマシタヤウニ、數年來此點ノ改正ニ關スル要望方絶へズ起ツテ參リマシタニ付マシテ、色々コチラカラ出向キマシテ、數百ノ町村農會ヲ調查シマシタ結果、必要ヲ見ルニ至リマシタ、一方ニ於テハ郡以上ノ全體ノ聲デハナカラウト云フ御話デアリマシタガ、諸府縣ノ町村農會ノ關係者ノ會員ニ於キマシテモ、此要綱ヲ大分決議イクシテ、農商務省ニ要求シテ參リマスモノガ澤山ゴザイマス、ソレカラモウーツハ農會ノ關係ニハアリマセヌ、農會ノ當事者ノ方デハアリマセヌ、實業大會トカ、或ハ町村長會議トカ云フヤウナモノニアリマシテモ、是ノ希望ト云フモノヲ表明シテ參リマシタノガアリマス、是等ノモノゴザイマス、ソレカラモウーツハ農會ノ農會ヲ調查イタシマシタ結果、又ソレ等ノ人ニモ接觸イタシマシタ結果ニ付マシテモ、是ヲヤッテ宜カラウト云フ這入ルヤウデアリマスカ、水產會、畜產會モ同ジク此様ニナシテモ、是ノ希望ト云フモノヲ表明シテ參リマシタノガアリマス、是等ノモノゴザイマス、實業大會トカ云フヤウナモノニアリマスカ、畜產會ト申シマスノハ唯一ツゴザイマスガ、是ハ達ヒマス、畜產組合デアリマス

○服部一三君 此農會法ノ處ニ御聽キシマスガ、是ハ横ニ前途ガ付マシテ提案シマシタヤウナ次第ゴザイマス、○服部一三君 從前ハ此郡會以上ノ所ニ會頭副會頭等ヲ農農會員ナンデアルカラニハ、ソコテ僅ノ人ノ爲ニ此ノ行政法ヲ用ヒル事ハ隨分困ッタ仕方デアルト思ヒマスルガ、其事ニ付テハズツト下ノ農會カラノ意見モサウデアルト云フコトデアリマスルガ、是ハ餘リ立入ッタ質問ニナリマスルガ、

○政府委員(右黒忠篤君) 御答シマスガ、是ハ從來通リニ矢張地位アリ信望アル人ガ、適當ナ人ト認メラレル人ガ選

舉サレルコト考へマスルガ併シソレニ致シマシテモ會員外ノ者カラ選舉致シマスコトニ付マシテハ直チニソレ

ヲ有效ニスルコトハドウカト考へマスノデ監督官廳ノ認可ト云フコトヲ條件ニ致シテ、全ク外ノ人ニ付テノ必要條件ト致シテ居リマスカラ、是デ以テ適當ニ從來通りノ結果ヲ生ゼシムルコトガ出來ヤウカト考へテ居リマス

○服部一三君 一旦郡農會縣農會等デ會長ニスル、其シタ者ヲ監督官廳デソレハイケナイナドト云フノハ、餘程何カ

犯罪者カ何ゾテ無ケレバ事實ハ出來ヌト云フコトハ御承知デアリママウガ、私ノ聞及ブ處デハ既ニ此畜產組合ナドデハ、畜產ニハチヨットモ關係ナイ人ガ會長ニ出テ來ルト云フ

ヤウナコトモ聞イテ居リマス、又水產會ナドニシテモ酷ク運動シクト云フヤウナコトモ聞イテ居リマス、多分特別會員ト云フヤウナモノハ、今テハ運動シテ居ルモノダラウト

思ツテ居リマス、是ハ意外ナ惡イ結果ヲ起シハシナイカト云フコトヲ心配シテ居リマスガ、斯ウ云フコトヲ言ヘバ意見ニナリマスガ、マア當局者ニ於テハサウ云フ弊害ガ絶対ニ起ラナイト云フ御見込デアリマスカ

○政府委員(石黒忠篤君) 御答申上ダマスガ、適當ナル者トシテ選舉シタ者ヲ、監督官廳デ拒否スルコトハ困難デアラウト云フコトハ、是ハモウ只今御話通リニ非常ニ困難ナコトカト考へテ居リマス、但此選舉ニサウ不適當ナ者ヲ選

ブト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌノデゴザイマス、從來ト雖モ名譽會員ニ一過選ンデ直チニ其席デマア會頭ニ選ブ、會長ニスル爲ノ名譽會員、名譽會員ハ會長ニスルコトガ出

來ルトアリマスノデ、會長ニスル爲ニ一應名譽會員ニスル、サウシテ之ヲ會長ニスルト云フコトハ、ホンノ手續ニ過ギマセヌ、是ハ從來ハ農會令ガサウナッテ居リマスガ、其後ニ出來マシタ畜產組合及ビ水產會、是ハ昨年協賛ヲ得マシク、

是等ニ於キマシテハ會員ニアラザル者カラ會長副會長ヲ選ブコトガ出來ル、丁度現行ノ農會法ト同ジ條文ニ致シマシタヤウナ次第アリマス、サウシシテソレニハ認可ヲ要スル

マスガ、一方名譽會員ノ問題ハ聯關イタシマスト云フト、會員以外ノ者カラ選ブコトヲ認メタルカ認メタノ問題ニナルト、今ノ通リテアリマスガ、名譽會員ノ問題ニナルト、名譽

會員トスルト云フコトハ、一ノ形式手續ニ過ギナカッタ事情ガアグ事ハ御承知ヲ願ヒタク、之ヲ選ビ擧ゲテモ拒否致シマシタ例ハ、茲ニ記憶ニゴザイマセヌノデアリマスガ、極ク特別ナ例ト致シマシテハ、例ノ商業會議所ノ特別議員ノ選舉、選舉議員ノコトニ付マシテ、往年別ニ犯罪者デハアリマ

セヌガ、許可致シマセナカッタ例ハ一ツアッタカト記憶致シ

マス

○服部一三君 モウ一ツ伺ヒマスガ、名譽會員デモナク唯ノ成ベクサウ云フ方針ヲ執ルヤウ

會員デモ無イト云フ者デ、外ヨリ會長副會長ヲ選ブ事ハ、

デウ云フ事カラ必要ガ起ツテ來ルノデアリマスルカ、一體自

治ノ精神ト云フモノハ、始カラサウ云フ發達スルモノデ無イ

カラ、始終養成シテ行カナケレバナラヌモノデアリマス、一

郡一府縣ト云フ中ニハ多少他ニモ、抽シテ居ル、財產ノ上カラ

言ツテモ又或ハ知識ノ上カラモ、抽シテ居ルト云フノモ皆

無デハ私ハアルマイト思フ、併シ其人ガ會ラ統理スルトカ

統督スルトカ云フコトハ、始ニハ不慣テアリマセウカラ、サ

ウ云フ者ヲ會長ニシテ行ツテ、サウシテ特別會員カ何ゾガ助

ケテ行ツテコソ、初メテ農會ノホンマノ發達ト云フモノガ出

來ルデアラウガ、態々他カラモ會長副會長ヲ命シテモ宜イ、

即チ或郡ニサウ云フ人間ガ無イチヤラウカラト云フヤウナ

事ト云フモノハ…甚ダ當ヲ得ヌヤウニ思ヒマスルガ、皆

無デアラウト云フ御見込デスカ

○政府委員(石黒忠篤君) 只今ノ御話ハ農商務省ニ於テモ

出來ルダケ、此當業者ノ間カラ會長副會長ヲ出シタイ、又上級農會ニ於テ總會ヲ組織シテ居ル會員中カラ出シタイト

云フコトハ、根本ニ於テ全ク御同感ナノデゴザイマス、唯併シソレガドウモ工合ガ惡イト云フ特別ノ事情ノアル所ニ於キマシテハ、只今モ御話ノヤウニ根本的ニ言ヘバ自治的ノ組織デアルカラ、自分達ノ仲間ノ中ニ於テ農會ヲ統理イタス人ヲ選ビ出セルノデアリマスルケレドモ、是ハ漸々以テ行カナケレバナカニ急ニハ一足飛ニハ參リマセヌヤウナ次第アリマスノデアリマス、已ムヲ得ザル場合ニ於テ、例外的ニ他ノ方カラモ出シテ宜シイ、斯リ云フ意味デ規定ヲ致シテ居リマスヤウナ次第アリマス、ソレデ昔ハモウ農會長ト言ヘバ、各級ノ農會長ヲ通ジマシテ、殆ド官吏デアルカ、或ハ吏員デアル者カニ限テ居タノデアリマス、其勢ヒガ段ミト變リマシテ、近年ニ於テ著シク變リマシテ、殊ニ郡以下ノ團體ニ於キマシテハ、其會長副會長ノ地位ト云フモノハ、民間ノ方ヘ移ツテ行キマシタ傾向ガ著シイノデゴザイマス、此點ハ農商務省ニ於キマシテハ、非常ニ歡迎スペキコトデアルトスウ考ヘテ居リマス、或ハ一層之ヲモウ民間ノ方ニシテ仕舞フト云フノニハ、例外的ノナニヲ認メタイ方ガ宜イデハナイカト云フ様ナ議論モ、農商務省内ニ於テアリマシタノデ、併シドウモ現狀ハ直チニソレヲ一本ニシテ仕舞フト云フコトモドウデアラウカ、マダ漸々以テ行カナケレバイカヌ時代テハナカラウカト云フヤウナコトデ、統計ノ表等ニ於キマシテ、會長副會長ノ數ガ民間ニ移リマシタノニハ多クハナッテ參リマシタケレドモ、マダノ直チニ

ソコ迄ニシテ仕舞フト云フノハ、一足飛ニシテ仕舞フトノハドウカト云フノデ、殘シテ置キマシタヤウナ次第テアリマス、併シニ關シマシテハ成ベクサウ云フ方針ヲ執ルヤウニト云フコトヲ、此新ラシイ法案ガ御協賛ヲ得マシタナラ

バ、通牒ナリ何カラ以チマシテ、此趣意ヲ地方ニ成ベク徹底スルヤウニ致シタイト云フヤウナコトヲ、過日衆議院ノ御會議ノ後トテ農商務次官トモ申合シタヤウナ次第デゴザイマス、是ダケラウトナガテ置キマス

○委員長(侯爵佐々木行忠君) 只今迄此農會デゴザイマス、農會ガ餘り仕事シテ居ラヌヤウニ聞クノデアリマスガ、

其原因ハ無論色々アルグラウト思ヒマスガ、其點ニ御注意マス、是ダケラウトナガテ置キマス

○政府委員(石黒忠篤君) ノルト云フヤウナ改正ノ點方

ナサツテ、新ラシイ農會法ハ以前ノ農會法或ハ農會令ト異ッテ、將來農會ガ大ニ活動ガ出來ルト云フヤウナ改正ノ點方アルノデスカ

○政府委員(石黒忠篤君) ソレハ農會ノ仕事ガ振マヌノ

ド批評ガ從來度々ゴザイマシタモノデスガ、是ハニツニ分ケテ申上ガタノガ宜カラウカト思ヒマス、其振ハナカタト云

コトガ、或部分ニ於テハ事實デアリマスシ、或部分ニ於テ

ハ多少ノ誤り傳ヘラレテ居ル所ガアルヤウニ思ハレマスノ

フモノハ、農會員ト云フモノガ農會アルコトスラ知ラナイ、

デソレハ農會ト云ノ不振ノ原因ニ付テハ色々人ヲ出シマシテ

調査ヲ致シマス際、監督ヲ致シマスル際ニ注意ヲ致シテ參

タノデアリマスガ、要スルニ振マテ居リマスヤウナ所ハ、何等知ラナイ經費モ殆ド數フルニ足リナイモノデアルト云フヤウナ所カラ、

農會員ガ農會ト云フモノニ付テノ自覺ガナカッタト云フ事

ガ多クノ原因デ、是等ノ所ハ農會ガアッテモ、何モ仕事ヲシ

テ居ラヌスト云フヤウナ町村農會ガアルノデゴザイマス、ソ

レカラモ一ツハ農會ト云フモノニ付テハ、相當自覺ハアル

ケレドモ、經費ガ乏シシト云フヤウナ所モアル、或ハ町村農會等ニ於キマシテヤッテ居リマスル事業ガ、適當デナカタト

云フヤウナコトガ原因ノ所モゴザイマス、又此役員ガ極メリマス、是等ハ先年來盛ニ諸地方デ聞イテ居リマスル、農會ノ經營ニ付テノ講習、其他ニ依リマシテ、大分近頃面目ヲ更メテ來テ居ルノデゴザイマス、ソレカラモ一つ第二點トシテ申上ゲテ置キタイト思ヒマスルノハ、仕事ガドウモ一向體カラ申シテ居ル所ニ依リマスト云フト、ドウモ仕事ヲ農會自

會ガヤツテ見テモ、宜イ加減是ガ育ツト云フト、官廳ガ……  
官廳ノ官ノ施設ニ奪ッテ仕舞フ、サウンテ盛ニナック結果ト  
云フモノハ、官廳ノ施設ノ結果デアルカノ如クニ、其時機ニ  
ナルト官廳ノ方ニ移ッテ仕舞フ、是ガ非常ニ困ルト云フ嘆  
聲ガ、農會ノ當事者側カラ洩サレテ居ルノデアリマス、是ハ  
見方ニ依リマシテハ、外部カラ見マスルト云フト、今ノ農會  
ノ不振ト云フ非難ニナリマスルシ、内部カラ見マスルト云  
フト、サウ云フ風ナ映聲ニナルノデアリマス、私共ハ之ニ付  
テ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスノデアリマス、例ヘバ耕業  
整理ノ事業デアリマスルトカ、或ハ産業組合ノ普及發達ノ  
事業デアリマスルトカ云フヤウナコトニ闘シマシテ、地主ト  
農業技術上ノ所謂農事改良事業ガ澤山ゴザイマスガ、ソレ  
等ノ改良事項ノ普及ト云フコトニ付マシテハ、農會ガ先ヅ  
卒先シテヤツテ行クト……普及ヲ圖フテ行クト、相當ノ時機  
ニナルト云フト、ソレ等ノモノガ皆ソレ等ダケデ以テ一つ  
ノ團體ヲ爲スコトガ出來、若クハ官廳ニ於テソレノ勸業ノ  
一つノ課目ヲ造ルコトガ出來ル位ニ發達イタシマスト云フ  
ト、農會ノ手トシテモ及ビ兼ネルヤウナ、又ソレガ獨立シテ  
モ差支ナイヤウニナッテ來ル、其詰異議リ育テラレタ保母ノ  
下カラ巢立テラスルト云フ形ニナルノデアリマス、是ハ農  
會ノ方カラ申シマスルト、折角育テ上げテ逃ガラレテシマッ  
テ、甚ダ迷惑ノヤウニ考ヘラレマスガ、私等カラ致シマシテ  
ハ農會カ寧ロ試ミニヤル、之ヲ宜シト見タナラバ、大イニ  
進ンデヤル、官廳ヨリモ卒先シテ農會ニ於テヤルト云フ衝  
ニ當ツテ吳レル、此方面ガ農會ノ事業トシテノ尊イ方面デ  
ナカラウカト考ヘマス、農業倉庫ノ普及デアルトカ、或ハ今  
日ニ於テハ色ニ改良品種ノ探種圃ト云フ様ナ事ヲ、ドンヽ  
ヤツテ一ツノコトガ出來タナラバ、直チニ他ノ方面ヲモ亦開  
拓スルト云フコトハ、農會ノ仕事トシテ認メテヤラナケレ  
バナラヌ、過去ノ功績デアリ、又將來ノ事業トシテモ尊ブベ  
キ方面デナカラウカト考ヘテ居リマス、ソレデ農會ノ事業  
ノ不振ト云フコトハ、一部分ハ確カニ事實ゴザイマセウガ  
一方ハ見方ヲ變ヘテ考ヘラレルナラバ、仕事ヲ奪ハレタト  
云フ感ニモナリマス、ソレ等ノ點ニ關シテドウ云フコトヲ  
新法案ニ書イタカ、斯ウ云フ御尋ノ點ニナリマスルト、是ハ  
第一ニハ事業ニ付テ從來必ズ規定ガナクシテ、目的グケガ  
掲ゲテアッタノデアリマスガ、其外ニ事業ヲ具體的ニ書キマ  
シタ、之ニ依テ餘程農會ノヤルベキ仕事ノ範圍ニ付テノ觀  
念ガ明カニナツテ參ツテ、將來活動ガヤリヨクアルダラウ、  
斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ今ノ大分問題ニナリマシタ  
強制徵收ノ點デアリマスガ、是等ニ依リマシテ從來ドウモ  
納メズシテ平氣デ居タト云フ人ヲ引シメテ行ツテ、我々ダ  
ケガ納メテハ詰ラヌト云フヤウナ不平ガ無クナツテ參ツテ、

經營ガ致シ宜クナツテ行クト云フ、先づ此二點ガ此新法案ニ  
於テ御質問ノ點ニ關スル重ナモノデアラウト考ヘマス  
○男爵坪井九八郎君 私ハ取引所改正法律案ノ討議ガ始マ  
テ居リマシテ、今突然茲ニ參タノデアリマシテ、御尋スル  
コトガ重複スルカモ知レマセヌガ、先づ御當局ニ承リタイ  
ノハ、私共ハ嘗テドノ内閣デゴザイマシタカ知リマセヌガ、  
商業會議所ノ話ガ出マシタ際ニ、是ハ多分寺内閣ノ一ツ  
前、即チ大隈内閣ノ時代ト云フ御話デアリマスガ、其時當時  
ノ政府當局者ハ、農會法ヲ以テ出ス場合ニ於テモ、強制徵收  
ト云フコトハ、殆ド之ヲ出サナイト云フコトヲ、當局者ハ御  
聲明ニナツタト云フヤウナコトヲ承タノデアリマスガ、大  
分前ノコトデアリマスカラ、其邊ハ直チニ御返事ガ出來ナ  
ケレバ御調ベノ上デ承テモ宜シイノデアリマスガ、サウ云  
フコトガアツカドウカト云フコトヲ先づ伺ヒマス  
○政府委員(石黒忠篤君) 只今坪井男爵カラノ御尋ハ、多  
く團體ヲ爲スコトガ出來、若クハ官廳ニ於テソレノ勸業ノ  
一つノ課目ヲ造ルコトガ出來ル位ニ發達イタシマスト云フ  
ト、農會ノ手トシテモ及ビ兼ネルヤウナ、又ソレガ獨立シテ  
モ差支ナイヤウニナッテ來ル、其詰異議リ育テラレタ保母ノ  
下カラ巢立テラスルト云フ形ニナルノデアリマス、是ハ農  
會ノ方カラ申シマスルト、折角育テ上げテ逃ガラレテシマッ  
テ、甚ダ迷惑ノヤウニ考ヘラレマスガ、私等カラ致シマシテ  
ハ農會カ寧ロ試ミニヤル、之ヲ宜シト見タナラバ、大イニ  
進ンデヤル、官廳ヨリモ卒先シテ農會ニ於テヤルト云フ衝  
ニ當ツテ吳レル、此方面ガ農會ノ事業トシテノ尊イ方面デ  
ナカラウカト考ヘマス、農業倉庫ノ普及デアルトカ、或ハ今  
日ニ於テハ色ニ改良品種ノ探種圃ト云フ様ナ事ヲ、ドンヽ  
ヤツテ一ツノコトガ出來タナラバ、直チニ他ノ方面ヲモ亦開  
拓スルト云フコトハ、農會ノ仕事トシテ認メテヤラナケレ  
バナラヌ、過去ノ功績デアリ、又將來ノ事業トシテモ尊ブベ  
キ方面デナカラウカト考ヘテ居リマス、ソレデ農會ノ事業  
ノ不振ト云フコトハ、一部分ハ確カニ事實ゴザイマセウガ  
一方ハ見方ヲ變ヘテ考ヘラレルナラバ、仕事ヲ奪ハレタト  
云フ感ニモナリマス、ソレ等ノ點ニ關シテドウ云フコトヲ  
新法案ニ書イタカ、斯ウ云フ御尋ノ點ニナリマスルト、是ハ  
第一ニハ事業ニ付テ從來必ズ規定ガナクシテ、目的グケガ  
掲ゲテアッタノデアリマスガ、其外ニ事業ヲ具體的ニ書キマ  
シタ、之ニ依テ餘程農會ノヤルベキ仕事ノ範圍ニ付テノ觀  
念ガ明カニナツテ參ツテ、將來活動ガヤリヨクアルダラウ、  
斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ今ノ大分問題ニナリマシタ  
強制徵收ノ點デアリマスガ、是等ニ依リマシテ從來ドウモ  
納メズシテ平氣デ居タト云フ人ヲ引シメテ行ツテ、我々ダ  
ケガ納メテハ詰ラヌト云フヤウナ不平ガ無クナツテ參ツテ、

經營ガ致シ宜クナツテ行クト云フ、先づ此二點ガ此新法案ニ  
於テ御質問ノ點ニ關スル重ナモノデアラウト考ヘマス  
○男爵坪井九八郎君 私ハ取引所改正法律案ノ討議ガ始マ  
テ居リマシテ、今突然茲ニ參タノデアリマシテ、御尋スル  
コトガ重複スルカモ知レマセヌガ、先づ御當局ニ承リタイ  
ノハ、私共ハ嘗テドノ内閣デゴザイマシタカ知リマセヌガ、  
商業會議所ノ話ガ出マシタ際ニ、是ハ多分寺内閣ノ一ツ  
前、即チ大隈内閣ノ時代ト云フ御話デアリマスガ、其時當時  
ノ政府當局者ハ、農會法ヲ以テ出ス場合ニ於テモ、強制徵收  
ト云フコトハ、殆ド之ヲ出サナイト云フコトヲ、當局者ハ御  
聲明ニナツタト云フヤウナコトヲ承タノデアリマスガ、大  
分前ノコトデアリマスカラ、其邊ハ直チニ御返事ガ出來ナ  
ケレバ御調ベノ上デ承テモ宜シイノデアリマスガ、サウ云  
フコトガアツカドウカト云フコトヲ先づ伺ヒマス  
○政府委員(石黒忠篤君) 只今坪井男爵カラノ御尋ハ、多  
く團體ヲ爲スコトガ出來、若クハ官廳ニ於テソレノ勸業ノ  
一つノ課目ヲ造ルコトガ出來ル位ニ發達イタシマスト云フ  
ト、農會ノ手トシテモ及ビ兼ネルヤウナ、又ソレガ獨立シテ  
モ差支ナイヤウニナッテ來ル、其詰異議リ育テラレタ保母ノ  
下カラ巢立テラスルト云フ形ニナルノデアリマス、是ハ農  
會ノ方カラ申シマスルト、折角育テ上げテ逃ガラレテシマッ  
テ、甚ダ迷惑ノヤウニ考ヘラレマスガ、私等カラ致シマシテ  
ハ農會カ寧ロ試ミニヤル、之ヲ宜シト見タナラバ、大イニ  
進ンデヤル、官廳ヨリモ卒先シテ農會ニ於テヤルト云フ衝  
ニ當ツテ吳レル、此方面ガ農會ノ事業トシテノ尊イ方面デ  
ナカラウカト考ヘマス、農業倉庫ノ普及デアルトカ、或ハ今  
日ニ於テハ色ニ改良品種ノ探種圃ト云フ様ナ事ヲ、ドンヽ  
ヤツテ一ツノコトガ出來タナラバ、直チニ他ノ方面ヲモ亦開  
拓スルト云フコトハ、農會ノ仕事トシテ認メテヤラナケレ  
バナラヌ、過去ノ功績デアリ、又將來ノ事業トシテモ尊ブベ  
キ方面デナカラウカト考ヘテ居リマス、ソレデ農會ノ事業  
ノ不振ト云フコトハ、一部分ハ確カニ事實ゴザイマセウガ  
一方ハ見方ヲ變ヘテ考ヘラレルナラバ、仕事ヲ奪ハレタト  
云フ感ニモナリマス、ソレ等ノ點ニ關シテドウ云フコトヲ  
新法案ニ書イタカ、斯ウ云フ御尋ノ點ニナリマスルト、是ハ  
第一ニハ事業ニ付テ從來必ズ規定ガナクシテ、目的グケガ  
掲ゲテアッタノデアリマスガ、其外ニ事業ヲ具體的ニ書キマ  
シタ、之ニ依テ餘程農會ノヤルベキ仕事ノ範圍ニ付テノ觀  
念ガ明カニナツテ參ツテ、將來活動ガヤリヨクアルダラウ、  
斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ今ノ大分問題ニナリマシタ  
強制徵收ノ點デアリマスガ、是等ニ依リマシテ從來ドウモ  
納メズシテ平氣デ居タト云フ人ヲ引シメテ行ツテ、我々ダ  
ケガ納メテハ詰ラヌト云フヤウナ不平ガ無クナツテ參ツテ、

○政府委員(田中隆三君) 是ハ從來ヤッテ居リマス仕事ノ中デ、是ニ當嵌リマスコトヲ申上ゲマスト云フト、例ヘバ農業ノ關係デアリマス所ノ各種ノ肥料ノ展覽會ト申シテ、知識ノ増進ヲ圖ルト云フヤウナモノモヤッテ居ル所モゴザイマス、又此講習所ノ設置ト云フヤウナモノモヤッテ居ル所モゴザイマス、或ハ簡易ナル季節的ノ農學校ノ經營ト云フヤウナモノモヤッテ居リマス、肥料ノ分析ヲヤッテ居ル、或ハ土地種子或ハ消毒藥ト云フヤウナモノノ成分ノ鑑定、純粹不純粹ノ鑑定ト云フヤウナコトヲ、ヤッテ居ルヤウナ所モゴザイマスルノデアリマス、是等モサセマスル爲メニ色々ノ設備或ハ途ヲ付ケテ居ルヤウナノガ、從來ノ例デゴザイマスガ、是等モ五ノ中ニ包含セラル積立テ居リマスノデゴザイマス  
○男爵坪井九八郎君 私ハマダ二三間ヒタイコトガアリマスガ、此場合ハ是ニ止メテ置クコトニ致シマス  
○仲小路廉君 會期モ既ニ切迫イタシテ居リマスコトデモアリマスシ、色ニアチラコチラニ委員會モ開カレルノデ、甚ダ多忙ナ際デアリマスシ成ベク質問ヲ簡單ニ致シマシデ、順序ヲ立ツテ置キタイン思ヒマスガ、先刻來服部君ヨリモ段々御質問ガアリマシタノデス、實ニ今日農村ノコトハ我ニ餘程考ノ中ニ置カナケレバナラヌコトデアルト存ジマス、此農村ノ現在負擔ノ重イト云フコトハ、是ハ餘程考ノ中ニ置クニハ成ベク農村ノ負擔ヲ緩和セシムル、斯ウ云フ途ヲ取リマスコトハ我ニガ特ニ此農民ニ對シテ偏愛ヲスルト云フヤウナ事ヲスル積リデハ無イノデアリマス、實際今日ハ我ガ國民ノ生活ニ必要ナル食糧品ノ增加ヲ圖ルト云フコトハ實ニ刻下ノ急務デアリマス、是ノ爲ニ或ハ耕地整理法ニ付テモ、出來ルダケノ途ヲ講ジテヤラナケレバナラヌシ、又更ニ開墾助成法ナドニ付テモ、種々ノ補助ノ途モアッテ、ドウルノデアリマス、其結果トシテハ、ドウシテモ既定ノ、是マデ既ニ成立ツテ居ル農村ノ田地田畠ガ、荒廢ニ屬スルヤウニカシテ此食糧ノ豐富ナランメテ、一般生活ノ脅威ヲ避ケシメルヤウニスルト云フコトハ、實ニ刻下ノ急務デアルト考ヘルノデアリマス、其結果トシテハ、ドウシテモ既定ノ、是マデ既ニ成立ツテ居ル農村ノ田地田畠ガ、荒廢ニ屬スルヤウニナツテ參リマシテハ、新規ニ開墾助成、或ハ耕地整理等ニ幾ラ獎勵イタシマシテモ、其效果ハ舉ラヌコトニナルノデゴザイマスノデ、成ベク既成ノ者ノ樂ンデ共土地ニ愛著スルト云フ、一致ノ感ジヲ持チマセヌト、新規ニ荒廢地ヲ開イテ更ニ開拓開墾ノ途ニ依ツテヤルト云フ様ナ事ハ、假令茲ニ國帑ヲ使ヒマシタ所ガ結局其效果ハ舉ラヌコトニナルノデゴザイマスノデ、成ベク既成ノ者ノ樂ンデ共土地ニ愛著スルト云フ、一致ノ感ジヲ持チマセヌト、新規ニ荒廢地ヲ開イテ更ニ開拓開墾ノ居リマス實際農民ノ收入ヲ以テ今日ノ物價ノ高イ時ノ支出ニ應ズルコトハ餘程困難デアリマス、是ハ單リ小作バカリデハナイ、地主ニ於テモ同様ナコトガ出來テ來ル、地主小作

共ニ負擔ニ堪ベラレヌトハ申スノデハアリマスマイガ、他モノニ比較シテ見テ過重ナコトニナルト、ドウシテモ農村ニ愛著スル所デハナイ、其土地ヲ去テ仕舞ッテ、他ノ業ニ轉ズルヤウナコトガ無クナツテ來ルコトハナイソレデアリマスカラ、是モ服部君ヨリモ御質問ニナツカト思ヒマスガ、今日救濟費、市町村ノ教育費ニ對スル費額ヲ國庫ガ負擔スペキモノト云フ議ガ盛ニナツテ參リマスコトモ、是唯單ニ國民教育ニ屬スルコトダカラ、ソレハ國家ガ負擔スルナド云フ、其理窟モゴザイマセウケレドモ、ソンナ理窟ニ走タ事デハ無イノデアラテドウシテモ農村ノ負擔ノ重イ今日ニテ、出來ルダケ其負擔ヲ輕減スルニ付テハ、性質上國家ノ負擔ニ屬スペキモノナラバ、出來ルダケ國家デ之ヲ負擔スル、斯ウ云フヤウナ傾キニナツテ參ルノハ、是ハ自然ノコトデアラウト考ヘルノデアリマス、ソレノミナラズ先般申シマシタヤウニ場合ニ依リマスト各種徵稅等ノコトニ付テモ、相當ニ考慮モ爲サナケレバナラヌコトニナツテ來ルノデアリマス、是ハ農民ノ偏愛デハナイノデアリマス、詰リ國民ノ生活ノ資料トナルベキ食糧ノ增加ヲ圖ルト云フ上ニ於テ大切ナコトデアラウト思フノデアリマス、サウ云フヤウナコトカラ、農村ノ負擔ハ成ベク輕カラシメテ、サウシテ國家ノ大計ヲ立ツテ行カナケレバナラヌト云フ其時ニ際シテ、農會ノ費用ヲ強制徵收ニ依テ、國稅滯納ノ處分ト同シヤウナ途ニ依テヤル、斯ウ云フヤウナコトニモナルノデアリマスカラ、茲ニ議論ノ起ツテ參ルノハ當然ダト存ジマス、決シテ是ハサウ云フ議論ノ起ツテ來ルコトヲ強チニ排除スル譯ニ農會其他ノ方カラハ種々ナ實益ヲ擧ゲテ、其切實ナコトヲ要求シテ參ルノデアリマス、現農商務大臣モ御同様デアリマセウト思ヒマスガ、私共自身モ在職中ニ此強制徵收ノコトヲ屢々農會其他ノ人カラ言フテ參ツタノデアリマス、ハラスト存ズルノデアリマス、現農商務大臣モ御同様デアリマセウト思ヒマスガ、私共自身モ在職中ニ此強制徵收考慮シナイト、唯農會方面ノ人ノ言ハル、コトノミヲ聞イテ、サウシテ今ノヤウナ大體ノ目的ニ走ルコトヲ、逸スルコトガアーテハラヌカ、十分調查シ攻究ヲ盡シテ相當ニ考案リ、又戰時戰後ニ際シテハ、別シテ食糧品ノコトニモ重キ々ナ要求ガアリマシタニ拘ラズ、是ハ十分考慮シタ上デナケレバナラヌノデアルカラト云フコトデ、常ニ排除シテ參ルモシナケレバナラヌ、迂闊ニ斯様ナコトヲ許スベキモノデナイト信ジマスノデアリマスガ、現ニ自分等ハ在職中種々ナ要求ガアリマシタニ拘ラズ、是ハ十分考慮シタ上デナケレバナラヌノデアルカラト云フコトデ、常ニ排除シテ參ルモシナケレバナラヌ、迂闊ニ斯様ナコトヲ許スベキモノデナイト信ジマスノデアリマスガ、現ニ自分等ハ在職中種々ナ要求ガアリマシタニ拘ラズ、是ハ十分考慮シタ上デナケレバナラヌ時ニナツテ參ツタノデアリマス、茲ニ色々大體ノ事情カラ農商務省ニ於テ御考慮ニナルコトモ、亦理由ノアル事デアラウト自分ハ信ズルノデアリマスガ、此ニ於テ斯ウ云フコトヲ別シテ私ハ農商務大臣ヨリ、御所

見ヲ伺テ置キタイト思フノデアリマス、ドウカ農商務大臣  
ノ大體ノ國家ノ經綸ニ關スル御政策トシテモ、先刻來申シ  
マス如ク、農村ノコトハ國ノ國民ノ生活ニ直接ノ關係ヲ有  
ツ譯デアルカラシテ、出來得ル限リ是ハ農村ニ親ミシ、愛  
著モシ、共ニ俱ニ矢張リ農村トシテ福利ニ浴スルノ途ヲ、ド  
ウシテモ講ジテ行カナケレバナラヌト存ジマス、其途ヲ執  
ルニ付テハ、ソレハ又確テノ事ガ舊式バカリディケマスマ  
イカラ、文化ノ道ニ從ツテ各種ノ研究其他ニ依テ、時ニ遲レ  
ヌダケノ途ヲ執ッテ行カナケレバナラヌ、併シ別シテ必要ナ  
ノハ農家ノ經濟デアリマス、農家ノ經濟ヲ出來ルダケ裕カ  
ニシテ、福利ニ浴セシムルト云フ事ハ、今日ノ場合大切ナ事  
デハナイカト存ジマス、此農家ノ福利ヲ増進セシムルト云  
フ點ニ付テ、各種ノ方面カラ講ジナケレバナラヌ事ハ當然  
デアリマス、是ハ單リ農務大臣バカリデナイ、内閣、言ヒ  
換レバ國家ノ經營トシテ、各省ノ人ガ共ニ俱ニ其力ニナル、  
大藏大臣ハ勿論ノコト、例ヘバ教育ニ關スルコトニ付テハ  
文部省ニ於テモ其考ヲ以テ、總掛リテ其途ヲ講ズルト云フ  
コトガ必耍カト存ジマス、其一端ニナリマス爲ニ、此農會ノ  
コトモ必耍デアラウカト存ジマス、一面ニ種々ナコトヲ攻  
究スルガ別シテ農家ノ福利増進ニ關スル經濟狀態ヲ緩和  
セシムト云フコトニ付テハ、是ハ大切デアラウト思フ、ソレ  
カラ今一つハ地主小作ノ問題デゴザイマスガ、地主小作ノ  
問題ニ付テハ、是ガ大キナッテハドウモ仕方ガナインデア  
ルカラ、成ベク萌芽ノ中ニ於テサウ云フコトノナイヤウニ、  
是ハ又調停仲裁ト云フコトニ付テ、十分ナ力ヲ盡サル、ヤ  
ウニ、今一つハ農會ニ徵收サレタ經費ガ、是ガ濫費サレテハ  
大變デゴザイマス、濫費サレテモ今日迄ハ強制徵收ノ途ガ  
付カヌト云フ譯デアリマスカラ、入ッテ居ラテモ會費ヲ納メ  
スケレド、ソレハ同ジコトニナッテ居ル、今度ハ強制加入ニ  
ナッテ仕舞ッテ、サウシテ加入シク者ハ費用ヲ強制徵收サレ  
ルト云フコトニナッテ參ルノデアリマスカラ、是ハ中々農村  
トシテハ、農民トシテハ隨分ヒドイ事デゴザイマス、サウ云  
フ風ニシテ徵收サレテ來タモノノ濫費サレル虞ガアツテハ、  
ソレコソ大變ナコトデゴザイマスカラ、之ニ對スル監督ハ  
餘程嚴重デナケレバナラメト思フ、又斯様ナ費用ガ無制限  
ニ徵發サレテハ大變ナコトデアリマスカラ、之ニハ適當ナ  
所ニ於テ相當ノ制限ヲ置クコトが必要デアラツカト思ヒマ  
ス、其標準ヲ置イテ置クト云フ標準ガ立チマスレバ、此法規  
ノ規定ニ依リマシテ、是ガ即チ不當デアルト認メル、サウ云  
フコトハ餘りヒドイ、縱シヤ良イヤウナモノデアルトシテ  
モ、サウ云フヤウナコトハ今ノ場合ハイカナイ、サウ云フコ  
トガ皆法規ノ應用モ、ソレカラ又付イテ來ルコトモ出來ハ  
セヌカト思フ、ソレカラ今一つハ妄用デアリマス、農會ガ其

他ノ事ニ妄用サレル、是ガ即チ先刻モ出マシタ、會テ商業會議所ガ矢張リ同様ナコトニアリマシタ、其商業會議所ガ公益機關トシテ強制徵收ノ途マデ取テヤッテ居ル其モノガ、是ガ黨派ニ利用サレタ、黨派ノ爲ニ種々ナ効キヲシタ、斯ウ云フコトカラ、ソレモ甚ダ隨意ナ譯ニアリマスケレドモ、到頭強制徵收ノ途ヲ取テ仕舞タト云フコトモ亦勝手ナコトデゴザイマスガ、ソレカラ又更ニ強制徵收ノ途ヲ開クト云フヤウナコトニシテ、再ビアノ規定ヲ置クコトニナックタノデアリマスカラ、其時分ニ我ハ申シタコトガアル、實ニ斯ウ云フ途ヲ勝手放題ニ、自分ニ都合ガ悪イカラ止メテ仕舞フ、又再ビサウ云フモノヲ置クト云フヤウニ、隨意ニナッテハナルマイ、商業會議所ノ點ニ付テサウ云フ譯ニアリマスカラ、其點モ十分ニ考ヘテ置カナケレバナラヌビサウ云フ風ニ商業會議所ハ復活サレテ來ルト、必ズ農會ノ方デモ黙ツテハ居ラヌ、農會ノ方デモ黙ツテ居ラヌト云フコトニナルカラ、其點モ十分ニ考ヘテ置カナケレバナラヌト云フ心配ガアッタノハ、無理ノナ、イコトニアリマス、此上再ビ今ノヤウナ種々ナコトニ妄用デモサレマスト、丁度商業會議所ニ對スル前轍ヲ再び履ムト云フヤウナコトニナリマシテハ、ソレコソナラヌ譯ニアリマスカラ、只今申シタ各項ハ極メテ大切ナコトト存ジマスガ、ニ付テハドウシテモ私ハ農商務省ノ方デ、第一ニ監督ノ途ガ十分立タナケレバナラヌコトカト存ジマス、中央政府ニ於テ監督機關ヲ備ヘテ、追漏ノナイ途ヲ執ラナケレバナラヌ、今一ツハ各地方廳モ其積リニナラヌトイケナイ、サウシテ農會ノヤウナ必要ナモノヲ妄用シテ見タリ、其本旨ニ違フテ農村ヲ疾苦ニ泣カシメルト云フヤウナコトガアッテハナラヌ、是ハドウシテモ中央ニ於テ相當ノ機關ヲ備ヘマシテ監督ノ實ヲ擧ゲルヤウニシ、地方廳ハ中央ノ趣意ヲ體シテ一面ニ自治ヲ以テ立ツト共ニ、是亦妄用ニ流レテハナリマセヌカラ、監督ノ手綱ヲ緩メナイ、此ニハドウシテモ必要ナコトデアラウカト存ジマス、以上ノ數項目ハ本案贊否ニ付テ必要ナ關係デアリマス、是ハ農商務大臣ヨリ此際所見ヲ伺テ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(男爵山本達雄君) 私ハ不思議ナ縁アリマシテ、大正二年前農商務大臣ノ職ニ就キマシタ時ニ、仲小路君ヨリ事務ノ引繼ギヲ受ケマシテ、又大正七年ニ於キマシテ再ビ現職ニ就キマスル時ニ於テ、矢張伸小路君ヨリ引繼ギテシテ就任シタノデアリマス、サウ云フヤウナル關係ヲ持テ居リマスル故ニ、丁度今申シマス如キコトニ於キマシテモ、ソレト同ジヤウニ矢張交渉ヲ受ケ、又其コトニ付テモ考慮ヲシタ一人デアリマス、既ニ前ニ農商務大臣ニ就キマスル時ノ時分カラ、此商業會議所ニ於テ丁度大浦農商務大臣時代ニ、強制負擔ヲ廢スルヤウナコトニナッタ、ソコデアリ

マスル故ニ、就任當時ヨリ、ドウシテモ此商業會議所ノ如キ法人トシテ立テ居ルモノガ、強制徵收ヲ受ケヌト云フト、段々ニ不納ノモノガアッテ、而シテ一方ニハ正直ノ者ハ稅ヲデゴザイマスガ、ソレカラ又更ニ強制徵收ノ途ヲ開クト云フヤウナコトニシテ、再ビアノ規定ヲ置クコトニナックタノデアリマスカラ、其時分ニ我ハ申シタコトガアル、實ニ斯ウ云フ途ヲ勝手放題ニ、自分ニ都合ガ悪イカラ止メテ仕舞フ、又再ビサウ云フモノヲ置クト云フヤウニ、隨意ニナッテハナルマイ、商業會議所ノ點ニ付テサウ云フ譯ニアリマスカラ、其點モ十分ニ考ヘテ置カナケレバナラヌビサウ云フ風ニ商業會議所ハ復活サレテ來ルト、必ズ農會ノ方デモ黙ツテハ居ラヌ、農會ノ方デモ黙ツテ居ラヌト云フコトニナルカラ、其點モ十分ニ考ヘテ置カナケレバナラヌト云フ心配ガアッタノハ、無理ノナ、イコトニアリマス、此上再ビ今ノヤウナ種々ナコトニ妄用デモサレマスト、丁度商業會議所ニ對スル前轍ヲ再び履ムト云フヤウナコトニナリマシテハ、ソレコソナラヌ譯ニアリマスカラ、只今申シタ各項ハ極メテ大切ナコトト存ジマスガ、ニ付テハドウシテモ私ハ農商務省ノ方デ、第一ニ監督ノ途ガ十分立タナケレバナラヌコトカト存ジマス、中央政府ニ於テ監督機關ヲ備ヘテ、追漏ノナイ途ヲ執ラナケレバナラヌ、今一ツハ各地方廳モ其積リニナラヌトイケナイ、サウシテ農會ノヤウナ必要ナモノヲ妄用シテ見タリ、其本旨ニ違フテ農村ヲ疾苦ニ泣カシメルト云フヤウナコトガアッテハナラヌ、是ハドウシテモ中央ニ於テ相當ノ機關ヲ備ヘマシテ監督ノ實ヲ擧ゲルヤウニシ、地方廳ハ中央ノ趣意ヲ體シテ一面ニ自治ヲ以テ立ツト共ニ、是亦妄用ニ流レテハナリマセヌカラ、監督ノ手綱ヲ緩メナイ、此ニハドウシテモ必要ナコトデアラウカト存ジマス、以上ノ數項目ハ本案贊否ニ付テ必要ナ關係デアリマス、是ハ農商務大臣ヨリ此際所見ヲ伺テ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(男爵山本達雄君) 私ハ不思議ナ縁アリマシテ、大正二年前農商務大臣ノ職ニ就キマシタ時ニ、仲小路君ヨリ事務ノ引繼ギヲ受ケマシテ、又大正七年ニ於キマシテ再ビ現職ニ就キマスル時ニ於テ、矢張伸小路君ヨリ引繼ギテシテ就任シタノデアリマス、サウ云フヤウナル關係ヲ持テ居リマスル故ニ、丁度今申シマス如キコトニ於キマシテモ、ソレト同ジヤウニ矢張交渉ヲ受ケ、又其コトニ付テモ考慮ヲシタ一人デアリマス、既ニ前ニ農商務大臣ニ就キマスル時ノ時分カラ、此商業會議所ニ於テ丁度大浦農商務大臣時代ニ、強制負擔ヲ廢スルヤウナコトニナッタ、ソコデアリ

マスル故ニ、就任當時ヨリ、ドウシテモ此商業會議所ノ如キ法人トシテ立テ居ルモノガ、強制徵收ヲ受ケヌト云フト、ドモ、地方ニ於テハ殆ド會議所ハ滅亡ヨリ外ハナイト云フヤウナコトニナッテ、復活ヲ頻ニ望マレタノデアリマス、ソコデ會議所ノ方デハ遂ニ事情尤モナリトシテ、又再ビ大浦農商務時代ニ復活ニ相成リマシタガ、其時ニ於テ矢張私モ貴族院ニ席ヲ持テ居リマシテ、色々質問ノ時ニ於テ、商業會議所ヲ強制負擔ニスルト云フコトニナリ、續イテ此度農會ト云フモノモ出ルカラ、是ハドウスルカト云フ如質問モ大分アッタヤウデアリマス、先づ是ハ今直チニドウト云フコトニハ特ニ考慮スベキ事柄デアルト云フヤウナコトニナッテ、ソレデ經過イタシマシテ、此度又就任イタシマシテモ、矢張商業會議所ノ方ハ今ノ通リニナリマシタガ、此農會ノ強制徵收ニ付テハ年々不都合ナルコトガ起テ来マシタ、遂ニ政府ニ向テハ或ハ同意ヲ請ヒ、或ハ自ラ話スト云フヤウナコトガアリマスケレドモ、常ニ抑ヘマシテ、昨年マデ參タヤウナ次第デアリマス、ソレハ何故抑ヘタカト申シマスト云フト、丁度仲小路君ガ今御述ベニナリマシタヤウナ事情ニ依テ、法ハ宜シイ、理窟ハ宜シイガ、或ハソレガ濫用ニ流レ來リ、ソレガ爲ニ又經費カ大變殻ヘテ、サウシテ有益ナル機關ヲシテ效力ガ少ナキヤウナ事ニ付テ大變ダ、ドウシテモ斯ウ云フコトガ矢張時代ノ進歩、或ハ組織ノ秩序立ツニ至ルト行カヌニ於テ、餘程效力ノ發達ニ大關係ヲ持テ居ルト思ヒマスカラ、果シテコノ農會ト云フモノガ、年々請求ノ如クアルカドウカト云フヤウナ事ニ付テモ、餘程注意シテ來タ次第デアリマス、所テ御承知ノ如ク此戰爭後ニ至リマシテハ、餘程一體ノモノガ進ムト同時ニ、人ノ進歩ニ於テモ餘程變化シテ參リマシタ、又食料問題カラシテ、ドウシテモ此ノ疋事ニ付テハ如何ニモ改良スベキコト、又獎勵スベキコトガ益々多々ニナッテ來ルノデアリマシテ、從前ノ如ク唯銘々個々デ所々デヤルト云フ譯ニハ行キマセズ、一體ノ農事ヲ獎勵スル上ニ於キマシテモ、品種ノ改良ト云ヒ或ハ農具ノ改良ト云ヒ、此ノ一體ノコトニ付テノ販賣カラ又肥料ノ用ヒ方、總テニ於キマシテ研究ノコトガ益々多クナルノデアリマス、サウ云フヤウナコトデ餘程面目ヲ改メテ參リマシタ、又ドウシテモ茲ニ農會ト云フモノニ付テハ、餘程政府モ又其地方地方ニ於テモ、力ヲ込メテサウサウシテ進ンデ貰ハナケレバナラヌコトガ多イノデアリマス

○子爵板倉勝憲君 私モチヨット質問ヲ致シタイノデアリマスガ、私ハ理由ヲ述べニ唯質問ノ要領ダケヲ申シマスルガ、現今ニ於テ農會ノ會長トカ或ハ理事長トカ或ハ役員トカ云フ者ハ、如何ナル人ガヤツテ居ルカ、假ニ縣農會、郡農會デ言ヒマスルト、縣知事或ハ内務部長ガ其役員デアル、縣廳ノ役人方役員デアルト云フノガ何割ゴザイマスカ、何縣カアル各縣ノ中テ、假ニ縣農會、郡農會トシテ、縣知事又ハ郡長デナインガ、農會ガ獨立シテ自治テヤッテ居ル所ノ人ガ、何人デアルカト云フコトヲ、チヨット伺ヒタイ

○政府委員(石黑忠篤君) 只今ノ農會ノ會長ガ其役員デアル、縣道府縣農會デ以テ、會長ガ知事、内務部長アタリカラ出テリマス分ガ三十二人、民間カラ出テ居リマス分ガ十四人、副會長ニ於キマシテハ官吏方七人、民間方三十九人、ソレカラ知事、郡長トノ比例デゴザイマスガ是ハ申上ゲマスガ、九十九デゴザイマス、民間ノ會長ガ百五十九デゴザイマス、副會長ガ郡ノ吏員デアリマスルノガ七十七、民間テ副會長ガ

四百五十四、斯ウ云フ風ニナッテ居リマス、是ハ付加ヘテ申上ゲテ置キマスガ、前ニハ殆ド全部知事ガ府縣農會デハ會長デアリ、内務部長ガ副會長デアルト云フ状況デアッタノデアリマス、其勢ヒガ漸次民間ニモ獨立の國體ト云フヤウナ色彩ニ移リツ、アリマスルヤウナ次第デアリマシテ、此關係ハ農商務省デハ成ルベク出來ルナラバ、民間當業者ノ中カラ、會長、副會長ヲ選フヤウニト云フ風ニ、希望シテ居リマスヤウナ次第デアリマス、漸次ニ今移リツ、アルト云フコトヲ附加ヘテ申上ガマス

○子爵板倉勝憲君　先程カラ、又此前カラモ伺フテ居リマスガ、此農會法ニ付テノ疑問ハ、第一ハ近段々ニ社會が進歩ヲシマシテ、近頃思想界ニ變遷ガ都會ノ地ノミナラズ、地方ニモ非常ニ進ンデ居ル、其際ニ於テ農會ノ強制加入ヲスル、又會費ノ強制徵收ヲスルト云フコトガ、假令其費用ハ僅カデアッテモ、思想ト云フコトニ付テハ、ドウモ費用ノ大小負擔ノ輕重ト云フコト以外ニ、我々ハ獨立人民デアルノニ、ドウモ強制加入ヲ命ゼラレ、強制徵收ヲサレルト云フコトハ怪シカラヌト云フヤウナ、今日ノ變動シタル思想界ニ於テハ、サウ云フ思想ガ恐ラク農民ニモ非常ニ募テ居ルグラウト思フ、其際ニ強制加入ヲサセル、強制徵收ヲスルト云フコトハ、其強制徵收ハ金ハ僅カデアッテ負擔ニ堪ヘルモノニアリマス、第ニハ先程御話ニナッタ通り、強制徵收ヲシタ費用ノ濫費ト云フコト、我々ガ伺フテ居リマス所ニ依ルト、兎ニ角縣知事ガイノデアルカト云フコトガ第一ノ私ノ心配デアリマス、第ニテモ、人間ニハ感情トカ意地トカ云フモノガアリマスカラ、或ハ農民ニ政府反感ト云フカ、何カチヨット茲ニ誤解ハアリガ矢張農會ノ技師ニナッテ居ル、其理由ハドウカト云フト、縣農會ニ於テハ農會長デアッテ、内務部長ガ副會長ダトカ云フ風ニナフテ居ル、郡農會ニ於テハ郡長ガ郡農會ノ會長デアッテ、郡役所ノ役人ガ世話役ニナッテ居ル、或ハ縣ノ技師ナドガ矢張農會ノ技師ニナッテ居ル、其理由ハドウカト云フト、極端ナ話デゴザイマセウガ、ドウモアノ技師モ縣ノ費用デハ五十圓シカ遣ラヌガ、ドウモ八十圓モ遣ラカクチヤ飯モ喰ヘマイ、是ハ農會ノ囑託ニシテ置イテ、モウ三十圓遣テ八十圓ニシヤウデヤナイカ、アノ書記ハ三十圓ノ月給デヤ食喰ヘヌ、縣ノ方デハ三十四シカ遣レヌカラ、農會ノ費用デニ十圓遣テ五十圓ニシヤウト云フ弊ガ、非常ニ多イヤウニ私ハ聞イテ居リマスガ、斯ノ如クシテ農會ノ費用ヲ濫費スルト云フコトデ、殆ド斯ウ云フコトハ農民ニ知レ亘フテ居ル、サウスルト農民ガ、何ダ技師ノ收入ヲ殖シタ爲ニ農會ノ費用ヲ使フテ居ル、其農會ニハ我々ガ強制徵收ヲサレル、怪シカラヌコトダト言フコトニ今日ノ思想デハナル、二十年前、三十年前ノ封建時代ノ思想デアッテ、マア長イ者ニハ卷カレ

ロ、強イ者ニハ負ケテ居レ、役人ニハ御辭儀ヲシテ居レト云  
フ時代ナラバ、懸カニ濟ンダデアラウト思ヒマスガ、今日デ  
ハ寧ロ其反動トシテ反感ノ方が多イ、其際ニ中央政府ニ於  
テ、矢張將來ノ如キ縣ノ役人ナ何カノ衣食ノ費ヲ農會ノ費  
用デ補充スルト云フヤウナ御方針デアルト、益々此地方農  
民ノ反感ト云フモノヲ激成スルト云フ結果ニ陥リハセヌカ  
ト私ハ考ヘテ居リマスノデゴザイマスガ、其點ナドハ十分  
御監督ガ出來マセウカ、私ハ此案ニ付テ極メテ贊成ヲ表ス  
ルモノデゴザイマスルガ、之ヲ以テ農會ノ費用ヲ濫費ト、ソ  
レカラ地方農民ノ今日ノヤウナ思想ニナッテ居ルモノヲ、却  
テ激成スルト云フヤウナ心配ガアルト云フコトヲ、一言申  
上ゲテ、政府委員ノ其點ニ於テドンナ御思想ガアルカト云  
フコトヲ伺ヒタインテアリマス

○政府委員(石黒忠篤君)　只今ノ御尋ノ第一ノ點デゴザイ  
マスガ、強制徵收ト云フコトニナッテ、ソレデ強制加入デア  
ルト云フト、其點ニ關スル費用ノ大小ハ問題外トシテ、思想  
上ドツチデアラウカト云フコトデアリマスガ、是ハ非常ニ考  
ヘナケレバナラヌ點ダト思ヒマスノデアリマス、サウ云フ  
ヤウナコトモ一方ニ於テ非常ニ考ヘナケレバナラヌ點ダト  
思ヒマスガ、兎ニ角今日ニ於テ町村農會ハ表テ御覽ノ通リニ  
万ヲ以テ數ヘマスクケニアリマスノデ、其ノ中デ會費ヲ取  
テ居リマス分、ソレヨリ稍々少クナッテ居リマスガ、兎ニ角  
繰返シテ申上ダマシタヤウニ、サウ際立テコ、デ會費ノ増  
ガ、改正法ノ新シイ法案ガ通過ヲ致シマシタ結果、ドウ云フ  
實際上ニ變化ヲ直ニ受ケルカト申シマスルト、是ハ前ニモ  
スルト云フヤウナコトモナイヤウニ考ヘテ居リマス、又農  
商務省ニ於キマシテ、二百有餘ノ町村農會ヲ拔檢査ト申マ  
スカ、實際ニ行ツテ十分ニ調査ヲ致シマシタ結果ニ依リマス  
ト、寧ロソレヨリモ反對ニ度ニ之ヲ御引合ニ出スノデアリ  
マスガ、會費ノ出サレル人デナメテ居ラヌ人ガ多イト云フ  
結果ノ影響ガ相當アル農會ガアッタノデゴザイマス、即チ實  
例デ申シマスル色モノ件ガゴザイマスガ、一番著シイ例  
ハ新潟等ニアル、是ハ相當ニ資力ヲ有ツテ居ル人デアリマ  
スガ、相當ノ大地主ガ可ナリノ滯納ヲシテ居ル、其人カラ見  
レバサウ大シタコトデアリマセヌガ、其結果其町村ニ行ツテ  
調べタ、農商務省ノ役人ノ報告ニ依レバ、サウ云フ連中ガ出  
サナイナラバ我ハ出サナクテモ宜シト思フガ、併シ必要  
ガアッテヤッテ居ルノデアルカラ徵收シテヤランケレバナラ  
ヌ、ドウカ出サシメルヤウニシテ貲ヒタイト云フヤウニ、不  
德義漢ヲ責メテ居ルヤウナ實例ガアリマス、是ハ新潟、愛知、

熊本、大分、秋田等ノ實例ニ於テ大分ゴザイマス、ソレカラ立申シマスルト、寧ロ此際ニ滯納者ト云フ者ニ對シテ、取立ノ方法ヲ備ヘルト云フ方ガ宜イト云フヤウニ考ヘラレルノデアリマス、ソレカラ第一ノ點ノ溢費ノ取締ハドウカト云フコトニ付テ、特ニ府縣農會ノ技術員等ヲ見ルノニ、縣ノ技術員ヲ府縣會ノ費用デ以テヤツテ居ル實情ガアルヤ否ヤ、斯ウ云フノモ稀ニハアラウカト考ヘマスガ、私共ノ見テ居リマス所ニ依リマスト、是ハ少シ事情方違フテ居リマス、ソレハ實情ヲ打明ケテ申上ゲマスガ、サウ云フ様ナ傾モアリマスガ、詰リトウシテモマダ我國ニ於テ制度ノ上カラ申シマシテモ、地位ノ上カラ申シマシテモ、技術員ナドハ府縣ノ技術員ヨリモ國ノ技術員タル事ヲ欲スル、是ハ恩給法ノ關係カラ致シマシテモ、亦地位ノ關係カラ致シマシテモ、農會ノ技術員タランヨリカ、寧ロ尙府縣ノ技術員タラン事ヲ希望スル、斯ウ云フヤウナ傾キガアルノデアリマス、隨テ適當ナル人ヲ得ルト云フ上カラ申シマシテモ、何等カノ形式デ以テ、或ハ國ノ技術員ヲ兼不サセルトカ、或ハ府縣ノ技術員ヲ兼ネサセルト云フ事ガ、適當ナ人ヲ得ル必要條件ニナツテ來ルヤウナ傾キガ可ナリマダアルノデゴザイマス、ソレデ言ハバ官尊民卑デゴザイマスケレドモ、官尊民卑ト云フノモ唯ソレダケデ理山ガナイノデモナイ、一方ニハ恩給制度ノ定マテ居ルノト、定マテ居ナイノト、或ハ履歴ノ——資格ト云フ實際問題ガ付イテ居ルカラ、言ハバ無理カラヌヤウニ思ハレマス、ソレ等ノ點カラ致シマシテ府縣ノ技術員ニ對シテ三十圓ノ國庫ノ技師ヲ使テ居ルトカ、或ハ農會ノ技師ニ、農會方自カラ置イテ居ル技師ヲ縣ニ賴ンデ、縣ノ勤業技師ノ肩書ヲ付ケテ貲フト云フヤウナコトヲヤッテ居ル例ハ、相當多數ニゴザイマス、サウシマスルト其結果ドウカト申シマスルト、只デ肩書ハ付ケラレヌカラ、ホンノ名義バカリノ俸給ヲ他ノ方面カラ出シテヤルヤウニ致シテ居リマス、之ヲアベコベニ見マスト、縣ガ僅カ出シテ農會ニ全部出セセテ居ル、或ハ國ガ僅カ出シテ縣ニ多ク出セルト云フヤウニ見エマスケレドモ、只今御話ノヤウナ實情ガ絶對ニナイトハ中上ゲマセヌノデアリマスガ、多クノ事例ハサウ云フ逆ノ方ガ多イ様ニ私共見テ居リマス、是ハ併ナガラ決シテ是デ何處マデモ是ガ宜イノデハゴザイマセヌノデスカラ、農會ハ農會デ以テ十分ナル人ニ對スル恩給制度ト云フモノモ出來ルナラバヤッタラ宜イ、府縣ニ於テモ府縣ノ產業職員ニ致シテモ、制度ヲ立テ、ヤルト云フ必要ガアル様ニ思ヒマス、是等ノ點ニ對シマシテハ行ク行クハサウ云フヤウナ制度ガ備テ現狀ノ兼任ト云フコトノ無クナツテ行クコトハ極メテ希望シテ居ルノデアリマスガ、只今ノ點ニ付テハ是亦已ムヲ得ザル事情ノヤウニ思ハレルノデア







大正十一年三月二十二日印刷

大正十一年三月二十三日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局